

目 次

研究論文

二重のゲームとしてのスポーツ——ルールと身体性の視点から——	深澤 浩洋	1
「体育における人間形成」論の批判的検討 1 ——「における」という言葉が表す「体育」と「人間形成」との関係——	久保 正秋	11
「体育における人間形成」論の批判的検討 2 ——形成される「人間」の分析——	久保 正秋	19
スポーツ運動における技術概念へのアプローチ ——マイネルの技術概念を起点に——	中田 裕一	29
健康と身体運動に関連した価値についての一研究 ——S.クレッチマーの概念の分析——	大橋 道雄	39

研究報告

<定例研究会より>		
ヒポクラテス医学派の身体論序説——ガレノスによる『人間の本性 (De Natura Hominis)』		
の「カタ・ノモン (κατὰ νόμον)」の解釈をめぐって——	木庭 康樹	47
審判構制と審判員の在り方についての研究	高根 信吾	53
近代日本「文化」史論の諸問題——遊び、大衆文化と共同体——	鈴木 康史	59
剣道における美的構造に関する一考察 ——実践的経験における美的体験の意義を中心として——	那須野 親	63
養生=衛生における近代医学の導入と身体観の変容	片渕 美穂子	67
<夏合宿研究会より>		
薬物等ドーピング問題の未来——過去、現在からの推測——	近藤 良享	71
身体認識と体育・スポーツ	佐藤 千春	77
Daryl Siedentop: INTRODUCTION TO PHYSICAL EDUCATION,		
FITNESS, AND SPORT(1990)を読む	石川 旦	79
スポーツの積極的体育性	金原 勇・廣橋義敬	83
1998長野冬季オリンピック開会式の文化論	舛本 直文	89
21世紀の学校体育のゆくえ ——教育改革論議から学校体育を展望する——	石垣健二・片岡暁夫	93
出来ると出来ないの基本構造	新出 隆	97

<日本体育学会第49回大会専門分科会シンポジウムより>

運動の知性的意味を探る（2）——運動と知と教育——（シンポジウム A）	101
提案の趣旨とまとめ	井上誠治・滝沢文雄
身体的な知の独自性とその論理	滝沢文雄
非知の体験としての身体運動——生成の教育人間学からの試論	矢野智司
意味の源泉としての運動経験——教育における新しい知の次元	山口順子
教科体育の原理を考える——学校週5日制時代の到来を念頭において——（シンポジウム B）	117
提案の趣旨とまとめ	服部豊示・木下茂昭
目的・目標の観点から	森知高
教科内容の観点から——存在論的「再編」への一歩	加藤泰樹
指導方法の観点から	大槻道雄